

村田簿記学校経理高等課程 (三年制・昼間部)



後期中等教育を終えて経理事務に就く人が多い中で、近年、多くの商業高等学校では、教育内容が普通教育に傾斜する傾向がある。そこで、村田簿記学校では、経理教育八十年におよぶ豊富な経験をもとに、昭和五十八年、中学卒業生を対象とする経理高等課程を開設した。

授業科目は簿記会計のほかに、コンピュータ、タイプライティング、ワープロなど、各種の専門教科を盛り込んでいるほか、国語、数学、社会、外国語、保健体育などの一般教科も充実している。また、ホームルームやクラブ活動などの特別教育活動にも多くの時間を充て、全人格的な発達を目指している。

高等課程が後期中等教育の多様化・活性化に果たしている役割は計り知れず、文部省では臨時教育審議会の答申を受けて、昭和六十年から一定の要件を満たす三年制の高等課程修了者に、高等学校卒業生同様、大学受験資格を付与した。

村田簿記学校の高等課程もこの指定を受け、卒業生の進路は技能を生かして企業で活躍する人、専門課程へ進んで専門を深め税理士や公認会計士にチャレンジする人、あるいは大学・短大で学問研究に打ち込む人など、多方面に広がっている。

■取得目標資格 日商簿記検定二級 全商簿記検定一級 全経簿記検定二級 日商珠算検定一級 全商珠算検定一級 全経珠算検定一

級 全珠連珠算検定一級 日商英文タイプC級 全商英文タイプ二級
級 全商ワープロ検定二級 全経ワープロ検定二級 全ビ連ワープロ
検定三級 全商情報処理検定三級 英検三級 書写技能検定三級
漢字能力検定二級

私たちの合い言葉

- 一、あきらめないこと
- 一、あせらないこと
- 一、一歩一歩努力すること

朝起きて

鏡を見たら

ニコニコ

高等課程で学ぶ専門的教科については、以下のようになっている。
簿記会計Ⅰ——簿記の基本的な考え方と、個人商店における取引
を正確・明瞭に記録計算し、整理する能力を養う

簿記会計Ⅱ——法人企業における帳簿の仕組み、記帳の仕方と財
務諸表の作成ができる能力を養う

工業簿記——製造業における帳簿の仕組み、記帳の仕方と、原
価計算に関する基礎的な知識が身につくように指導する

商業経済——経済における流通の働きの理解と、商業活動につ
いての基礎的な知識を習得させる

文書事務——手紙文の書き方、電話の応対、文書のファイル方
法など、企業内ですぐに役立つ知識と能力とを養う

計算事務——ソロバンのはじき方と計算機の操作に慣れさせ、
それとともに、商業活動に必要な計算事務を正確・迅速に処理
する能力を養う

税務会計——企業の経理に必要な所得税法と法人税法の基本的
な知識を身につけ、これに基づいて取り引きを正確に記帳する
とともに、税金を正しく計算・申告する能力を養う

商業法規——商業活動を行うために必要な法律の基礎的な知識
の習得および商取引を法律的に考え、判断する能力を養う

商業デザイン——作品の制作実習を通して、基礎的な知識と技法を習
得し、商業デザインをマーケティング活動に役立てる能力を身
につける

総合実践——社会・企業のモデルによる実践を通して、企業の
位置づけ、組織、帳簿の仕組みなどを理解するとともに、合理
的・能率的な業務処理能力と態度を学ぶ

クラブ活動

村田簿記学校経理高等課程は、それ自体の歴史がまだ七年と浅いが、クラブ活動の歴史はさらに浅く、昨年、生徒会同志で仲間を集め、八つの「同好会」が発足した。平成元年度からは、そのうち六つが「部」に昇格、新たに同好会も三つ増え、ますます活動が盛んになってきている。また、単に身体を動かそうという気持ちから、少しずつクラブらしいクラブになりつつある。対外試合にも積極的に参加するようになり、各クラブ、週二回程度の練習という条件ではあるが、自分たちのクラブを育てていこうと一生懸命である。

ソフトボール部

昭和六十三年四月に同好会として発足し、平成元年の今年は、部員も三八名に増えた。活動は、市川校舎で行っており、一時間半の短い練習時間ではあるが、有効に利用している。

昨年は、全国経理学校協会関東地方会主

催の大会において、三位に甘んじたが、練習においても、普段の生活においても、体力・技術・精神の向上を図り、選手一丸となって努力した結果、本年度は優勝旗を手にする事ができた。

サッカー部

創部して日の浅い部ではあるが、明日を夢見て生徒自身が日々の練習に励んでいる。いつの日かジャンパンのユニホームを着て、部員、部の卒業生がグラウンド狭しと駆け回る姿が全員の願いである。

バレーボール部

創部一年目のバレーボール部は、男子一〇名、女子一八名で活動しており、現在、全国経理学校協会主催の関東大会に向けて頑張っている。

高等課程の設置から七年目であるが、今までは、大会があると生徒の中から有志を募って練習し、大会に出場していた。有志といっても、大半が中学の時バレーボール部に所属していたので、試合をしても、他

校と対等に戦える力があつた。成績としては、優勝一回、準優勝二回の実績がある。

今年は、正式なクラブとして部員を募集したが、未経験者も多いので、基礎から全体の流れができるよう、いろいろな練習方法を取り入れて、楽しく練習をしている。週二回の市川校舎での活動のみで、なかなかすぐに上達するわけにはいかないが、初心者が一年経って試合で頑張れるよう努力していきたいと思っている。

バスケットボール部

男子七名、女子六名、計一三名の部員からなり、毎年一月から二月に行われる全国経理学校協会主催のバスケットボール大会を目指し、練習に励んでいる。練習日は月曜日と水曜日の週二回で、本来の実力はまだ出し切れておらず、昨年は大会において第三位の成績で終わった。

部員が少ないため、一人ひとりの練習参加への自覚が重要視され、昨年、部に昇格すると同時に次第に活動にも力が入り、内外ともに今年の大会に期待がかかっている。

バドミントン部

わが校のバドミントン部とは是非試合を——という他校からの申し入れがあったのが今年の三月。女子の部員しか在籍していなかったため、残念だがお断りをした。

しかし、わが部に明るい光をもたらしてくれたのが、今年度入部した一、二年生男子である。中学の時に経験があったということで、早くも部長の座、ひいては顧問の座まで奪おうという勢いである。

現在、部員数一七名。練習内容は、素振り・打ち合い・ゲームと、典型的なパターンだが、着実に上達していつてくれたらというのが顧問の願いである。

テニス部

昭和六十三年、一一名の生徒が集まり、同好会として発足。平成元年度より部に昇格した。現在の部員数は、男子一名、女子九名の計二〇名である。活動日は月曜日と水曜日の週二日間だが、現在のところ月曜日一、二年生が、水曜日に三年生が練習

しており、内容は、試合の練習が主である。「テニスという共通の興味を持った仲間を増やす」「自分の行動に責任を持つ、他の部員に迷惑をかけない」そして「練習は楽しく」をモットーにしていきたいと思っている。現在の目標は、対外試合を行うことで、同好会を発足させた時の気持ちを忘れずに、活動が続けられたいと思う。



同好会

軟式野球同好会

軟式野球同好会は、昭和六十三年五月十九日、会員数三三名で発足した。発足当初は大所帯であったが、現在は、会員一〇名で活動している。また、規律ある中にも和気あいあいとした雰囲気のある同好会活動を目指している。

活動内容は普通の野球部と同様であるが、人数をカバーする意味と、協調性を重視し、ソフトボール同好会との練習試合を毎週実施している。

「全会員の胸に、一つでも多くの感動を」を願いに、日々精進する同好会である。

卓球同好会

わが卓球同好会は、平成元年二月、三年生五名で発足した。現在は三年生六名、一年生一名、計七名の会員で活動しており、クラブ昇格を目指して頑張っている。

東京都専修学校各種学校連盟主催の卓球大会が春と秋に開催されるが、同好会発足前に二名出場し、シングルスに優勝および準優勝しており、次の大会に向けて全員が張り切っている。ともあれ、学園生活に潤いを保ち、卒業後の良き思い出となるよう、全員でもり立てているのがこの同好会である。

軽音楽同好会

軽音楽同好会は、昭和六十三年四月に二年生の女子一〇名ほどで発足した。手持ちの楽器がとにかく不足しており、専門課程の協力でアンプやキーボードを借りて、どうにか初年度は終わった。音楽に魅力を感じ、自分の音を表現しようとしている者のなかから、こういった実質的な条件の面で、同好会を脱けていった者がいるのは残念である。

しかし、今年は一年生の会員も多く、なかには自分だけの練習ではものたらず、グループを組むことにより、一層高い技術と大きな楽しさを求めて入会した者もあり、同好会の発展に期待が持てる状況になって

きている。

簿記同好会

設立してわずか一年半の若い同好会だが、会員一同、後輩に良い伝統を残せるようにと頑張っている。熱心な生徒が自主的に集まり、六月と十一月の日商簿記検定を目指して、全員の能力に応じて、精一杯努力しているところである。

年号も改まり、二年生に部長を推し、昨年よりもさらに活発に活動し、簿記に関する興味を持たせ、さらに上位の級の取得を目指して、三年間の学園生活を充実するように全員で努力している。

イラストレーション同好会

昭和六十三年に発足し、活動自体はまだ未熟なクラブではあるが、その名の通り、絵を描くことが好きなメンバーの集まりである。現在、男子七名、女子二名の計九名で構成されており、今はポスターづくりに取り組んでいる。

活動目標としては、学校内外の掲示に関

する協力活動を通して、一人ひとりの作品の発表とアピールを狙っている。活動日は火曜日と木曜日の週二回で、より多くの作品を残せるよう努力している。



大会記録

体育系

全国大会・簿記の部

団体競技 佳良賞
個人競技 佳良賞 市川 康弘

昭和63年度

全関東大会・簿記の部

団体競技 優勝 長谷川 広子
個人競技 優勝 早川 忠良
二等 日蔭 正夫
三等 倉谷 貴久

全関東大会・珠算の部

団体競技 優勝 金野 成樹
個人競技 優勝 小井沼 美佐子
二等 岡野 真由美
三等 佐藤 弘康
〃 斉藤 香代

全国大会・簿記の部

団体競技 三等
個人競技 三等 長谷川 広子

平成元年度

全関東大会・簿記の部

団体競技 二等
個人競技 二等 松嶋 礼子
三等 坂倉 知子
〃 島崎 雅夫
佳良賞 清水 宏

全関東大会・簿記の部

団体競技 優勝 小井沼 美佐子
個人競技 優勝 上原 恵
二等 野口 悟
三等 中沢 智康

全関東大会・珠算の部

読上算競技 優勝 上原 恵
二等 小井沼 美佐子
三等 野口 悟

読上略算競技 二等 野口 悟
〃 小井沼 美佐子
三等 上原 恵
〃 中沢 智康

全国大会・簿記の部

団体競技 佳良賞

■全国経理学校協会関東地方会主催

ソフトボール大会

昭和59年10月 専門課程の大会に高等課程として参加。第3位。

昭和60年10月 「高等課程の部」第1回大会優勝

昭和61年11月 第2回大会優勝

昭和62年10月 第3回大会優勝

昭和63年10月 第4回大会第3位

平成元年10月 第5回大会優勝

■全国経理学校協会関東地方会主催

バレーボール大会

昭和61年1月 第1回大会優勝

昭和62年12月 第2回大会準優勝

昭和63年12月 第3回大会準優勝

■全国経理学校協会関東地方会主催

バスケットボール大会

昭和62年2月 第1回大会準優勝

平成元年2月 第2回大会第3位

簿記・珠算関係

■社団法人全国経理学校協会主催

簿記・珠算競技大会

昭和61年度

全関東大会・簿記の部

団体競技 優勝 久保 誠一
個人競技 優勝 小林 賢守
二等 大野 明
〃 小柳 和広
三等 小笹 川浩道
〃 笹川 浩道

全国大会・簿記の部

団体競技 優勝 久保 誠一
個人競技 優勝 小林 賢守
三等 大野 明
佳良賞 笹川 浩道
〃 笹川 浩道

昭和62年度

全関東大会・簿記の部

団体競技 優勝 笹川 浩道
個人競技 優勝 市川 康弘
二等 市川 康弘